

## 港の総合学習を開催しました！！

9月30日（金）に小松市立木場小学校の生徒（3～5年生：計34人）を対象に港の総合学習を開催しました。

同学習は、港湾業務艇「わかなⅡ」に乗船しての港内見学と「みなと」の役割や私たちの毎日の生活との繋がりについての座学を行いました。

港内見学では、戸水ふ頭に陸揚げされた北陸新幹線の車両や御供田ふ頭のガントリークレーン等を眺めながら金沢港内を見学しました。参加した生徒の大半が船に乗った経験がなく、乗船前は緊張した表情でしたが、普段見ることの出来ない船上からの景色等を眺めることで笑顔に変わっていました。

また、座学では児童が「みなと」の重要性等の動画や講師の話を興味津々に聞き入っていました。

今回の学習を通して「みなと」を身近に感じ、より興味・関心を持つ機会となればと思います。



ガントリークレーンを見上げる様子



陸揚げされた北陸新幹線を見る様子



乗船前の注意事項を聞く様子



説明を聞く児童